

第23回 番組審議会議事録

1. 開催日時 平成26年12月3日
2. 開催場所 あいのの温泉 鶴ヶ池荘 コンベンションホール
3. 委員出席 委員総数 6名
出席委員数 4名

出席委員	鈴木 信好	委員長
	岡部 えり子	副委員長
	土田 百合子	委員
	橋本 知加子	委員
欠席委員	佐々木 隆一	委員
	佐藤 誠一	委員

◎横手コミュニティFM放送株式会社

出席者 11名

奥山 和彦	代表取締役社長
渡部 尚男	代表取締役副社長
打川 敦	代表取締役専務／放送局長
齋藤 善一	取締役
高橋 雅博	総務局長
小笠原 豊	コンテンツ局長／番組審議会事務局長
柴田 優子	営業局営業部長／コンテンツ局制作部長
檜尾 正	編成部長
高橋 潔	総務部長
木匠 一公	総務部ディレクター
細川 正実	営業局営業部／コンテンツ局制作部／

(1) 12月課題審議 審議番組『横手清陵学院 10年の歩み』
(9月24日水曜日 午後8時～午後9時 放送分)

4. 審議事項

(1) ①審議番組『横手清陵学院 10年の歩み』について

- ・最初に話していた高校の生徒会長の話す速度が徐々に早くなっていったのが気になった。
- ・クイズの答えのあとに、解説があれば(理由など)なお良かった。
- ・ロボコンと無線も優秀な成績を残している学校(全国一)なので今後もPRしてはどうか。
- ・校歌の紹介などでも一度聞いたあとに説明が欲しい
- ・一気に45分は長い。途中で1曲入れても良かったのでは?テレビと違い音声でしか届かないことをもっと意識するべき。

- ・フレッシュな番組で、中学生は中学生らしさが、高校生は高校生らしさが表現されていて出て良かった。
- ・初めて聞くことが多く大変ためになった。
- ・例えば図書館のドアを開ける音などSEが聴く側の立場に立って工夫されている。
- ・中学生から高校生へのインタビューは、中高一貫校ならではの企画でよかった。
- ・OB・OGのインタビューもあり、清陵学院について初めて知ったことがたくさんあった。
- ・横手の市内の小学校でも統合があるので各学校のいいところをこういう企画で紹介してくれたらと思う。

《会社側からの回答》

- ・学校紹介、探検隊など様々なコーナーがあったが、生徒が発信したいものをFMがそれをできるようにディレクションした。
- ・制作について、生徒たちの自主的な思いを尊重する形で進め、学校側・生徒との打ち合わせ、収録で20時間ほどかかった。
- ・SEは学校からの要望で入れたもの。
- ・解説の部分もより一層気を付けていきたい。
- ・去年の城南の100周年に続き放送し、また閉校特番も放送、いずれにせよ子供の声が電波に乗せたという気持ち。

5. 意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページ(URL)への掲載

公表の案内 議事の概要

公表年月日 平成27年1月20日